

# 会 議 録

## 第 6 回多可町立統合中学校開校準備委員会

多可町立統合中学校開校準備委員会  
事務局 多可町教育委員会教育総務課



## 第6回多可町立統合中学校開校準備委員会 会議録

■日 時 令和5年12月6日（水）午後7時30分～午後9時00分

■会 場 ベルディーホール会議室

■出席者 24名／29名（敬称略）

### 【委員】

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	赤松 康弘	副会長	小林 史尚	副会長	前田 洋二

氏 名	氏 名	氏 名	氏 名	氏 名
藤原 恵美	布一 和也	橋尾佐織(欠)	吉田 博昭	時永 尚樹
伊藤 聡	藤村 正広	嶋田章夫(欠)	長谷川美香	伊藤 彰彦
藤本美由紀	丸山耕市(欠)	小林 恵子	藤本典久(欠)	橋間 智博
宮内かおり	徳原友美(欠)	森野友加里	横山めぐみ	
足立 徳昭	定本 隆志	橋本 衛	荻野 学	南畝 大作
長澤 高意	神崎 進吾			

役 職	氏 名
教育長	越川 昌信

### 【事務局】

役 職	氏 名
教育担当理事兼教育総務課長	金高 竜幸
学校教育課長	吉田 勇二
学校教育課副課長	吉川 成悟
学校教育課指導主事	池田 美樹
学校教育課学校園アドバイザー	高見 英明
教育総務課副課長	山本 聡
教育総務課課長補佐	吉井 美和
教育総務課主査	有田 好孝

【傍聴人】 0名

### 【議題】

次第3. 専門部会報告・協議事項

(1) 総務部会

- ・校章について
- ・校歌について
- ・制服・体操服等について

- (2) 通学部会
  - ・協議状況の報告（中区、加美区、八千代区）
- (3) 教育・事務部会
  - ・生徒指導部会
  - ・施設整備部会
  - ・事務職員部会

### 【会議結果】

- (1) 総務部会から協議内容の報告を受け、協議結果は一部修正し承認された。
- (2) 通学部会から協議内容の報告を受けた。
- (3) 教育・事務部会から協議内容の報告を受け、協議結果は承認された。

### ■会議の経過

<p>次第1. (事務局)</p>	<p>開会</p>
<p>次第2. (委員長)</p>	<p>委員長あいさつ          広報11月号に校舎の完成予想図と設計コンセプトが掲載された。関心が高く、身近な人からも「着々と進んでいるね」「いい学校にしてあげて」と声をかけられる。校章も多数応募あったようだ。各部会からの報告も多く、段々と具体的な内容になってくる。ご審議をよろしく願います。</p>
<p>(議長)</p>	<p>議長（委員長）による進行          ○会議の成立（設置要綱第6条第2項）について          →出席者24名、過半数を超えているので会議は成立することを宣言。          ○会議の公開・非公開について          →公開会議とする。          ○傍聴の許可について          →傍聴者0名</p>
<p>議事          次第3. (1) (議長)</p>	<p>専門部会報告・協議事項          総務部会          次第3 専門部会の報告・協議事項に移る。          総務部会で協議された内容、協議結果について報告をお願いします。          初めに校章について報告をお願いします。</p>
<p>(部会長)</p>	<p>資料1より。          総務部会の開催状況だが、第9回部会を10月24日(火)に、第10回部会を11月17日(金)に開催した。協議の内容については、「校章」と「校歌」である。</p> <p>・校章          最初に、校章について報告する。          まず、校章デザインの応募状況について報告する。8月1日～10月31日にかけて、町の広報、ホームページ、公募ガイドなどネットや雑誌の掲載2社、学校向けチラシにより募集を行った。応募総数367点。北は北海道から南は沖縄まで、全国</p>

42都道府県から大変多くの応募があった。内訳だが、兵庫県からは97点。その内、多可町からは61点で、町内小中学校からは児童生徒及び教員から49点の応募があった。ご協力いただいた学校関係者のみなさんに感謝申し上げます。

次に選定の経緯についてご報告する。

まず、第1次選定を行った。総務部会委員がそれぞれ10票を持ち、ふさわしいデザインに投票を行った。まず367点から1票でも投票のあった45点に絞り込み、そして、委員と話し合いながら14作品を選定した。

話し合いで出た意見は、

・制服ワッペンに似ているデザインがある。似ていると使い分けがしづらいのではないか。

・デザインに「中」がよく使われている。中学校という意味で使われているが、中区をイメージしてしまう。加美区や八千代区の方はどう思われるのかなと感じた。

という意見があった。

また事務局からは、校章デザインを選ぶ過程で、アンケートを実施して児童生徒、保護者の意見を聞く学校もあるとの説明があり、アンケートを取ることにについて話し合った。

委員から出た意見としては、

・児童生徒、保護者にとって校章のデザインは制服のデザインほど関心事ではない。

・アンケートを実施してしまうと、良くも悪くもその結果を重視せざるを得ない。

・開校準備委員会で話し合う必要がなくなる。

・開校準備委員会で話し合っ、多可中学校にふさわしい校章デザインを投票により決定すれば良い。

との意見でまとめ、アンケートなどは実施しないこととした。

次に第2次選定を行った。

上記の意見を踏まえながら、委員それぞれ5票を持ち投票を行った。その結果、14点から6点に絞り込み、話し合いを行った。

話し合いで出た意見は、

・得票数の多い順に選定してはどうかという意見があり、6点を選定した。

・その他の作品は、応募者の権利もあるが、全ての作品を公表することにより、あれが良かった、これが良かったとなるため、具体的な得票数や選定の過程も含めて、公表しない方がよいのではないかという意見が出た。

協議結果として、

・資料2のとおり優秀作品6点を選定した。

・6点以外の情報は、応募者、選定者両者のために公表しない事としたので理解願いたい。

・校章デザインに関するアンケートは実施しないこととした。

・本日12月6日第6回開校準備委員会で最終候補を公表する。

・そして町広報やHP等で周知したあと、3月13日第7回開校準備委員会で最終選定を行い、最優秀作品1点を決定する事を確認した。

以上が「校章」についての協議結果だ。開校準備委員会でご承認をいただきたいと思う。

(議長) それでは、質疑をお願いします。ご質問やご意見はないか。

(委員) 公表した後は、アンケートをしないのであれば、次回の開校準備委員会で投票するということか。

(事務局) 最終選定の方法は、次回の開校準備委員会で委員の投票により決定することを前回の開校準備委員会でご承認いただいた。過半数以上の投票で決定することとしている。

(委員)	そうであれば、6点を公表する必要はないのではないか。1点に絞った段階で公表すれば良いのではないか。
(議長)	最終候補6点を公表するか、最終的に残ったデザインを公表するかという議論である。どう思うか。
(委員)	ここまでのプロセスは問題ないと思う。しかし、最終的に決めるのは開校準備委員会だし、複数公表すれば、いろいろな意見が出るため、決定した1点のみを公表すれば良いと思う。
(委員)	1点だけ公表し、優秀作品については副賞を渡すが、デザインは公表しない方が良いのではないか。氏名も公表するか検討した方が良い。
(部会長)	総務部会では6点を公表し、最終的に1点を決定すると決めたが、今の意見を聞いた上で、総務部会委員の意見を伺いたい。
(議長)	総務部会のみなさんいかがか。
(委員)	最終候補6点を公表したとしても、住民に決める権利が無いのであれば公表しなくても良いのかなと思う。
(委員)	最優秀作品だけを公表すれば良いと思う。
(委員)	最終的に決まったデザインを公表し、優秀作品はお名前のみ公表などとしてはどうか。
(議長)	最優秀作品6点のみを公表とする意見が多いようだがいかがか。
(部会長)	総務部会の提案を修正し、この6点は優秀作品とする。最優秀者の作品のみデザインを公表し、優秀作品はお名前のみ公表することと再度承認をお願いしたい。
(議長)	それでは、この6点の作品は優秀作品として最終候補とする。次回の開校準備委員会でこの中から選んでいただく。つまり、この6点のデザインを知っているのは委員のみ。この段階では公表はしない。そして、最終的に決まったデザインを公表する。あとは優秀者としてお名前のみを公表する。この方法でよろしいか。
	(委員承認)
(議長)	それではこの6点の校章デザインを最終候補とし、次回第7回開校準備委員会でみなさんの投票により決定したいと思う。よろしく願います。
(議長)	・校歌 次に、校歌について報告をお願いします。
(部会長)	続いて、校歌について報告する。資料1の2ページ。 協議内容として、事務局からは、全国公募で募集することや桑名市などでAIと一緒に校歌を制作している事例があることなどの提案を受けた。しかし、委員からはAIでなく人間に作ってほしいという意見が強くあった。そして、できれば地元出身者に作ってほしいという思いも強くあり、子どもたちを巻き込んで、子どもたちと関わりながら、子どもたちの意見を聞きながら作詞してもらいたいという意見もあった。その思いに合致する方を、総務部会で作成した候補者リストから選考を行ったので報告する。

協議の結果、まず作詞者には、多可町出身で現在奈良県にお住まいの「吉田田タカシ」さんを候補者として提案することを総務部会で決定した。

選考理由としては、

- ・多可町出身(中区牧野)であること。年齢は46歳。
- ・吉田田タカシさんは、不登校支援や子どもたちの居場所づくりなどの実績が注目されている方で、教育についての造詣(ぞうけい)が深いこと。
- ・その取組が認められ、2022グッドデザイン賞の最優秀賞である内閣総理大臣賞を受賞され、現在、最も注目されているクリエイターの一人であること。
- ・吉田田タカシさんは、中学生や町の人を巻き込みながら、ワークショップを通して作詞をしたい意向を持っておられ、総務部会の思いと同じであることが選考の理由である。

次に作曲者。資料1の3ページ。

作曲者には、多可町出身で、神戸市にお住まいの「尾崎克典(おざきかつのり)」さんを候補者として提案することを総務部会で決定した。

選考理由としては、

- ・多可町出身(八千代区大和)であること。年齢は55歳。
- ・現在、大阪フィルハーモニー合唱団のピアニストとして活躍され、経験、実績ともに豊富であること。
- ・キッズランドやちよの園歌、八千代小学校の校歌を作曲された実績があり、多可町との関わりがあること。

資料3のプロフィールをご覧になると、高校生の時に県コンクールで受賞されたり、有名な指揮者や加藤登紀子さんとも共演されたり幅広く活躍されていることがわかる。

吉田田タカシさんも尾崎克典さんも多可町出身の方で、校歌制作に前向きなお返事をいただいている。ぜひ、開校準備委員会でご承認いただき、正式に依頼したいと考えている。どうぞよろしくお願ひしたい。

(議長) 総務部会から作詞者として「吉田田タカシ」さん、作曲者として「尾崎克典」さんをご提案いただいた。それでは、質疑をお願いする。ご質問やご意見はないか。

(委員) 両名とも多可町出身であること、現在も活躍されていてとても有名な方。経歴も申し分ない。特に吉田田タカシさんは教育者としてよい取組をされている。とてもいい方を選んでいと思う。

(委員) 私は八千代小学校の校歌が大好き。AIだと作詞者名、作曲者名のところがどうなるのか心配だった。AIだと似たような校歌となって著作権の問題も気になる。多可町出身の方が作詞・作曲をしてもらえるならスッキリする。賛成。

(委員) AIをうまく動かすにはまだまだ技術的に早くて、チャットGPTで「多可町」を聞くと「海の幸がおいしい」と言ってきた。きれいな歌詞にするには、人間がだいぶ手を加える必要があると思う。やはり人間が校歌作成をした方が良い。実績のある多可町出身の方がお二人いらっしゃるの、お願いできればとても良いと思う。

(委員) 多可町出身の方で、良い歌詞と作曲で、子どもたちが親しむ良い校歌を作ってくださるお二人だと思うので賛成。

(議長) それでは、まず作詞について伺う。総務部会の提案のとおり、作詞者に多可町出身の「吉田田タカシ」さんへ依頼するということがよろしいか。賛成の方は挙手を願ひする。

(全員挙手)

(議長)	全員賛成いただいた。
(議長)	<p>続いて、作曲について伺う。作曲者に多可町出身の「尾崎克典(かつのり)」さんへ依頼するということによろしいか。賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p>(全員挙手)</p>
(議長)	<p>全員賛成いただいた。</p> <p>それでは、校歌の作詞は「吉田田タカシ」さん、作曲は「尾崎克典(かつのり)」さんをお願いすることで決定する。</p>
(議長)	次に、部会長から今後のスケジュールについて説明をお願いします。
(部会長)	<p>ご承認に感謝する。校歌の制作スケジュール(案)について報告する。資料3。</p> <p>まず作詞からお世話になる予定だ。フレーズを募集したり、子どもたちとワークショップをしたりするなど、作詞方法は吉田田タカシさんと調整をしながら、総務部会でスピーディーに決定し進めていきたいと考えている。開校準備委員会には、その都度経過報告をしながら、令和6年11月末までに作詞を終えたいと考えている。そして、作曲期間として3ヶ月から半年くらいを想定し、遅くとも令和7年9月までには校歌を完成させ、開校に向けて教員や子どもたちに練習をお願いし、開校式で披露してもらえたらと思う。以上。</p>
(議長)	<p>この件について、ご質問やご意見などないか。</p> <p>(質疑・意見なし)</p>
(議長)	<p>校歌については、総務部会で作詞者、作曲者の方と打ち合わせをしながら進めていくことになると思う。総務部会で作詞者・作曲者と調整し計画どおり進めてほしい。開校準備委員会には、進捗を報告するというようお願いする。</p>
(議長)	<p>・制服・体操服等について</p> <p>続きまして、制服・体操服等について、説明をお願いします。</p>
(部会長)	<p>制服の着こなしや体操服等、総務部会の関わりについて話し合った。</p> <p>制服の着こなし(靴下や中に着るVニットやベスト、それぞれの色)や体操服等については、校則に関わる部分なので、教育・事務部会で話し合っていた。特に、生徒指導を行う先生方で協議していただいている。</p> <p>また、学校には、体操服についても、変更するなら早めに変更してほしいという保護者の意見も届いているようだ。</p> <p>協議結果として、このような保護者の意見や先生方の意見を反映させ、スムーズに決定するために、制服の着こなしや体操服等の変更時期など校則や生徒指導に関わる事項については、教育・事務部会で決定し、総務部会や開校準備委員会へは報告することで良いと考える。</p> <p>開校準備委員会や総務部会は、その決定に意見したり、協議したりできることとするが、原則、部会の決定を尊重する形で進める方が良いと考えている。</p> <p>開校準備委員会は「開校準備委員会だより」などで保護者のみなさんへ周知する役割を担うことを考えている。</p> <p>以上が「制服・体操服等」についての協議結果である。開校準備委員会でご承認をいただきたいと思う。よろしくをお願いします。</p>
(議長)	この件について、ご質問やご意見などないか。
(委員)	制服は決まったが、4月に入学する保護者から、今までの体操服をそのまま使うの

	かどうかという話が出ている。そのことは入学までに開校準備委員会だよりなどで知らせてもらえるのか。
(部会長)	この後、教育・事務部会で報告がある。開校準備委員会だよりでお知らせすることになる。
(委員)	子どもが6年生で制服や自転車など楽しみにしている。私も体操服等はどうなるのか知りたかった。
(委員)	制服等は校則に関わる部分でもあるので、先生方、教育・事務部会で話し合っ決めていただいたら良いと思う。
(委員)	制服の下に着るセーターはどうなるのか。高校の時に制服が新しくなったが、下に着る指定のセーターがなかった。そのあたりも早めに決めていただきたい。
(議長)	それでは、この件に関して、承認をいただきたいと思う。 制服や体操服等の決まり事については、校則や生徒指導に関わるため、教育・事務部会の決定を尊重する、開校準備委員会はみなさんへ情報発信していくことによるしいか。
	(委員 承認)
(議長)	それでは、教育・事務部会の決定を尊重し、開校準備委員会は情報発信していくこととする。
(議長)	最後に今後の総務部会のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。
(事務局)	資料6より。 総務部会は、これまで延べ10回、今年度だけでも5回の部会を開催している。本日報告した内容で、令和5年度予定していた項目は、全て協議していただいた。感謝申し上げます。今年度の部会の予定はないが、これから作詞者、作曲者と正式に打ち合わせをしていく。その際に必要があればお集まりいただくかもしれない。その節はどうぞよろしくお願い申し上げます。
(2)	<b>教育・事務部会</b>
(議長)	次に教育・事務部会で協議された内容、協議結果について報告をお願いします。 まず、生徒指導部会から報告をお願いします。
(部会長)	・ <b>生徒指導部会</b> 資料1の6ページ。 (1) 通学用カバンについて 協議内容として、 ・丹波市立山南中学校は自由だった。 ・自転車通学の場合、リュックを前かごに入れるのか、背負うのか、荷台にくくりつけるのか指導の検討が必要。 ・リュックは高校でも使える。 ・購入の際に迷うので、指定しても良いのではないか。 ・新校舎のロッカーサイズなど必要な情報は保護者へ説明するべき。 協議結果として、 ・令和6年度から播州織りカバンも含め、通学用カバンは自由にする。 ・入学説明会でロッカーの大きさなどを説明する。 通学カバンを自由にした理由は、統合時に通学方法が変わる生徒があるからで

	<p>ある。播州織カバンで3年間過ごしてもいいし、リュックで過ごしてもいい、2年生の終わりの段階で高校に向けて買い替えてもいいなど、通学方法や進路に合わせて自由にしたほうが良いとした。</p>
(部会長)	<p>(2) 制服の着こなしについて 協議内容について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式や卒業式等、フォーマルな場では上着、ネクタイ、リボンを着用する。ただし、1学期の終業式、2学期の始業式はネクタイ、リボンなしでも可。現在も、中学校では衣替えがない。暑さに合わせて自分で判断している。</li> <li>・夏服の時期はネクタイ、リボンは付けない。上着を着用する時期は、ネクタイ、リボンを着用することを基本とするが、学校で判断し運用する。</li> <li>・寒いときはネクタイ、リボンが外から見えるようなVのセーターかベストを上着の下に着用することは可。(色目の指定は入学説明会の時まで決定し説明する)</li> <li>・上着の下は指定のポロシャツか、当面はお下がりのカッターシャツ、ブラウスが着用可。</li> <li>・他のポロシャツ等は着用不可。</li> <li>・入学説明会の時に、長袖ポロシャツを1着は購入してもらうよう説明する。徐々に指定のポロシャツに移行していく。</li> <li>・入学説明会の時に、教育委員会からも同席し質問に対応する。</li> </ul> <p>協議結果として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の協議内容を基本に、着こなしのルールを決めていく。</li> <li>・段階的に、子どもたち、保護者の意見の聞きながら校則やルールを見直していく。</li> </ul>
(議長)	<p>制服について、ご意見はあるか。</p>
(委員)	<p>通学時に温かい格好で通学できるように配慮して欲しい。</p>
(部会長)	<p>寒いときはタイツを履いて良いことになっている。配慮していきたい。</p>
(委員)	<p>制服は一斉に統一するのか。冬場のコートの着用は。色などは決めるのか。</p>
(部会長)	<p>お下がりの旧制服も可としているので、いつまでに統一とかはない。ウインドブレーカーは現在検討中。部活動の地域展開とも関わってくるため、もう少し時間がかかると思う。</p>
(部会長)	<p>(3) 体操服等について</p> <p>① 体操服について 協議内容について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの学校の体操服の在庫状況や廃番状況等を調べた上で、令和8年度に入学する生徒には共通の体操服を示せるよう今後検討していく。</li> <li>・なるべく早く体操服を新しくして欲しいという保護者の意見がある。</li> <li>・令和6年度変更は業者の対応不可。在庫調整期間も必要。</li> </ul> <p>協議結果として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度以降なら対応可能。</li> <li>・変更時期は教育・事務部会で協議し実施する。</li> </ul> <p>② 体育館シューズについて 協議内容について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中町中と加美中が青のライン入りで八千代中が赤のライン入りなので、次年度以降は八千代中も青いライン入りのものに変更</li> </ul> <p>協議結果として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度以降なら対応可能。</li> <li>・改定時期は教育・事務部会で協議し実施する。</li> </ul> <p>③ ウインドブレーカーについて</p>

	<p>協議内容について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中町中と八千代中が同じメーカーのものなので、加美中がウインドブレーカーを変更する際に検討する</li> </ul> <p>協議結果として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度以降なら対応可能。</li> <li>・改定時期は教育・事務部会で協議し実施する。</li> </ul>
(委員)	下靴はどうなるのか。
(部会長)	下靴も検討中。靴下の幅が広がっているため、靴への要望もある。白い靴は洗いくらいとの意見もある。検討していく。
(委員)	冬場に雪が積もったときは長靴を履くのか。
(部会長)	状況に応じた靴を履いて良い。
(議長)	保護者に向けての周知が大切な部分である。丁寧に説明すること。 次に、施設整備部会と事務職員部会について説明をお願いします。
(部会長)	<p>・施設整備部会</p> <p>協議内容について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月3日、7日、8日の3日間で、3中学校教職員が教科ごとに、教室や施設の仕様について協議を行った。</li> <li>・コンセントの位置や数、棚の高さなど要望を聴取した。</li> </ul> <p>協議結果として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要望をできる限り設計に反映させる。</li> </ul>
(部会長)	<p>・事務職員部会</p> <p>(1) 備品、物品等の管理システム(S-Webic)、口座振替について</p> <p>協議内容について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・統合へ向けて事務関連文書の整理と統一を行う。</li> <li>・夏期休業中に各校を回り、残す備品を確認する。</li> <li>・備品管理システム(S-Webic)の運用テストを開始する。</li> <li>・学年会計等の振り込み手続きの統一化と統合時の手順を確認する。</li> </ul> <p>協議結果として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・備品管理システム(S-Webic)を用いて備品の整理を行っている最中である。</li> <li>・口座振替などの処理要領を統一する。</li> <li>・3校の引き落とし日を各月10日に揃える。</li> </ul>
(委員)	図書室などは教科で分けられないがどうやって調整するのか。
(部会長)	図書担当と相談していく。
(3)	<b>通学部会</b>
(議長)	次に、通学部会で協議された内容、協議結果について報告をお願いします。 まず中区の通学について報告をお願いします。
(部会長)	<p>・中区</p> <p>資料1の4ページ。</p> <p>まず、中区について、「中区の通学路の課題と対策について」協議を行った。 通学路を見渡してみると、十分な明るさが確保できていない場所が見られる。山際に草木が覆い被さっていたり、故障と思われる箇所などが見られたりするので、そ</p>

	<p>れぞれ防犯灯を管理されているところに改善を要望していただきたいという意見が出ている。</p> <p>また、整備を進めるのと同時に、他にできることはないかと考えたときに、生徒の下校時間に合わせて通学路沿いの家庭の玄関照明を点灯してもらうように、地域に協力を呼びかけるようなことをしたらどうかという案が出た。統合を待たず、今からでも始められることだと思う。以上が中区の協議内容の報告となる。</p>
(議長)	<p>中区の通学方法について何かご質問やご意見はないか。</p> <p>(質問・意見なし)</p>
(議長)	<p>・加美区 次に、加美区の通学方法について報告をお願いします。</p>
(部会長)	<p>加美区について、「バスルートについて」と「各バス停、通学路の課題と対策について」協議を行った。</p> <p>まず、寺内周辺のバスルートについては、資料5の1より。神姫バスに実現の可否を確認した上で、「JA加美交差点右折→松井小学校前付近で乗降→的場西交差点左折→寺内研修所前で乗降→寺内交差点右折」を希望のルートとして、事務局で調整を進めていただくこととした。このルートが実現することで、①通勤時間帯に大勢の生徒がバスの乗車をするることによる、国道の渋滞を回避する。②国道の横断機会を減らす。③多田、棚釜、岩座神、的場、奥荒田の生徒の利便性向上が見込めると考えている。また、JA加美向かいの町有地に駐輪場を整備すれば、既存の国道を通過する便の利用者も、新しく設定する便の利用者も利用ができるため、整備を調整していただくこととした。</p> <p>あと、加美プラザ付近が始発の便は、加美中学校前からスタートすることで、神姫バスと調整が済んでいる。</p> <p>大屋から加美に抜ける便のルートは、資料5の2より、山野部、西脇の集落内を通ることは、安全面からできないと神姫バスから回答を受けており、広い道をルートにすることにした。バス停は、山野部で1箇所調整を進めてもらうことにしている。</p> <p>北部のバス停については、轟・西山・杉小前(丹治)・加美商会前(門村)・杉原を集合場所として、待合の屋根や駐輪場の整備を調整してもらう。清水より北は、現在もバス通学しているので変更はない。</p> <p>以上が加美区の報告となる。</p>
(事務局)	<p>事務局より補足説明</p> <p>資料4を使い、路線バスルートを説明。</p> <p>加美区では、従来の山寄上から中区へ向かうルート(赤)に加え、加美中学校を出発し、JA加美の交差点からの的場方面に向かい、的場バイパスを利用して寺内まで戻ってくるルートを新しく追加する予定である。</p>
(議長)	<p>加美区の通学方法について何かご質問やご意見はあるか。</p> <p>(質問・意見なし)</p>
(議長)	<p>・八千代区 次に、八千代区の通学方法について報告をお願いします。</p>
(部会長)	<p>9月8日に、課題となっている大屋と上三原の現地確認をメンバーで行った。</p> <p>大屋のバス停は、山野部坂入口付近と考えていたが、神姫バスと協議した結果、大屋公民館まで行っていただけることになったため解決している。</p> <p>下野間は、バス停とバス停の距離が近いことや、県道多可北条線の交通量が多いこと、路肩が狭く生徒が安全にバスを待つことができないため、資料5の3と4の</p>

	<p>とおり、保木と野田を集合場所とし、それぞれ整備を調整することになった。</p> <p>赤坂は、整備できるスペースがないため現状のままとし、統合後の状況を見て整備の必要性を検討していくこととしている。</p> <p>上三原は、今のところ令和9年度以降の利用がないため整備は見送ることとしている。統合後の状況を見て必要性を検討していきたいと思う。</p> <p>仕出原は、交通量も少なく、仕出原南・仕出原・仕出原北バス停を現状のまま活用する。以上が八千代区の報告となる。</p>
(事務局)	<p>事務局より補足説明</p> <p>資料4を使い、路線バスルートを説明。</p> <p>八千代区から山野部坂トンネルを越えていくルート(水色)だが、大屋公民館まで行かずに、手前で右折し山野部坂トンネルに向かうルートだったが、バス会社と調整し、大屋公民館まで行ってもらえるようになった。</p>
(議長)	<p>八千代区の通学方法について何かご質問やご意見はないか。</p> <p>(質問・意見なし)</p>
(議長)	<p>今回は、通学部会では報告事項のみとなっている。引き続き通学部会で協議をお願いする。</p> <p>最後に、事務局から通学部会の今後のスケジュールについて説明をお願いする。</p>
(事務局)	<p>第10回通学部会を開催し、各区の課題の把握や方向性を決めていただいた。この10回目を区切りとして、一旦事務局で案を預かる。この後、警察、土木事務所、地元集落や地権者などいろいろな方と調整する必要がある。ある程度まとまった段階で、改めて通学部会を再開し進めていきたいと考えている。開校準備委員会の中で決定事項として審議していただくのは、もう少し先になると考えている。</p>
(議長)	<p>最後に全体を通して、ご質問やご意見がありましたらお願いする。</p>
(委員)	<p>PTA組織の検討について協議していただきたい事項がある。中学校の本部役員を選ぶ際に、小学校の会長、副会長は除外されると聞いているが、事務局や会計、こども園で会長や副会長、会計など本部役員を経験した方も除外してはどうかと提案する。会長、副会長、会計、本部役員など負担はそう変わらないため。統合して保護者の人数も増えるので、そうしても人は足りるのではないかなと思う。小学校のPTA会長を受けるのに、小学校で受けた場合、中学校は受けなくてもいいと言われて受けたので、他の本部役員についてもそうしてはどうかという提案。令和6年のPTA役員選出を検討する際に、そのことも検討して欲しいと考えている。</p>
(議長)	<p>PTAの選出については、今の段階で、開校準備委員会で話し合う事はできないと思う。</p>
(委員)	<p>来年度、PTA部会で議題に挙げて欲しい。</p>
(委員)	<p>ここでお答えはできない。話は理解できる。現在選考準備をしているが経験者を除くととても少ない状況で、さらに会長副会長以外の経験者を除くとさらに少なくなってしまう。これは3中学校ともそうである。統合すると保護者も増えるが、増えると誰がだれか分からず選びにくくなるのも事実。ぜひ、来年度しっかりと話し合っただけきたいと思う。</p>
(委員)	<p>どこの市町村でも選考については頭が痛い状況。各区においても選考方法が異なる。加美区、八千代区は役職を1年で終わることがなく、副会長や会計がそのまま</p>

	持ち上がって最低2年間務める。中区は全員1年で交代される。 同じ会長でも年数が異なるので、そのあたりの整理は必要。中区のように1年ごとに全員交代するのか、加美区や八千代区のように半分ずつ入れ替わるのかは、十分すりあわす必要があると思う。現状はこのような状況である。
(議長)	それでは委員の意見を尊重し、PTA部会で議題として協議していただきたいと思う。昔から役員を選出は困っている。人が多くても昔から課題である。継続して取り組んでいただきたい。
(議長)	以上をもって議事を終わらせていただく。委員の皆さんのご協力に感謝する。事務局へお返しする。
(事務局)	委員には全ての議事について慎重審議していただいた。感謝を申し上げます。
4.	<b>その他</b>
(事務局)	まず、今後の予定は、第7回開校準備委員会を3月13日(水)午後7時30分からベルディーホール会議室で行う予定。ご予定をお願いしたい。 次に、委員の交代について。 来年度の委員の選出は、できれば今の委員のみなさんに引き続きお世話になりたいが、開校準備委員会は最長で4年間という長い期間をかけて話し合っていく。 その間に当然区長や役員の交代、お子さんの卒業などでPTA会員でなくなった。開校準備委員会では、委員が改選により交代することは、多くの方に関わっていただける機会だととらえているため、開校準備委員会を卒業されることは仕方がないことと考えている。来年度の委員選出について参考にしていただきたい。 ただし、交代される委員のみなさんには、引継ぎはしっかりと行っていただくようよろしくお願いしたい。
(事務局)	全体を通して、何かご質問などはないか。  (質問・意見なし)
5.	<b>閉会</b>
(事務局)	それでは、閉会にあたり、副委員長より閉会のあいさつをお願いします。
(副委員長)	慎重審議に感謝する。秋はどこへ行ったのか。週末は吉田田タカシ氏のトークライブがある。楽しみにしている。子どもたちが気兼ねなく過ごせる仕組みが評価されている。季節感は無くなったが、大事な話が聞けたり、大事な話し合いができたり、大事なことを見落とさないようにしたい。
(事務局)	これを持って、第6回多可町立統合中学校開校準備委員会を終了する。